学校だより

くすのき

1月号

ホームページはこちらから→

令和５年１月１０日

横浜市立本牧南小学校

校　長　谷口　なおみ

めざす子どもの姿　　元気いっぱい、やさしさいっぱい、何でもチャレンジ南っ子！

新年を迎え、子どもたちとご家族、そして地域の皆様及び関係する全ての皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

校長　谷口なおみ

読書を通して豊かな心を育む

教務主任　木村 直子

約2週間の冬休み、借りて帰った本をじっくりと読むお子さんの姿は見られたでしょうか。本校では、学校司書と担任が連携して、様々な読書活動に取り組んでいます。

個別支援級では、人権に関わる本を読み、その中からお気に入りの本を全校に紹介する活動を行いました。2年生は、「スイミー」の作者レオ・レオニの作品の中から、自分の好きな一冊を紹介する活動に、5年生は、複数の伝記を読むことを通して、偉人の言動から生き方について考える学習に取り組んでいました。図書委員会も、スタンプラリーやお話レストランを催し、みんなを読書に誘ってくれます。これらの活動は、自分の意見や感想を友達と比べて新たな考えをもつことや、普段なかなか自分が手に取らない本に触れることにつながります。

また、授業での活動とは別に、よむよむタイムなど、自分の好きな本をじっくり読む時間も大切にしています。人は、浸った本の世界から、新しい語彙を獲得していくそうです。これらの取り組みには、子どもたちに自分の思いを適切に表現することができるようになってほしいという願いがこめられています。

休み中に見た番組で、スポーツ選手がインタビューを受け、練習に臨むときの気持ちを答えようと、時間をかけて言葉を選ぶ姿が印象に残りました。また、ニュースでは、親族間や友人間のトラブルが事件に発展するケースが多かったなと感じ、こうなる前にどのような会話がなされたのだろうかと想像しました。人との関わりの中で、自分の思いや考えを相手の気持ちを想像しながら伝えることができる言葉の使い手に育つよう、今後も多彩な読書活動を行っていきます。保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

黙々と伝記を読み進める5年生

友達の紹介を聞く個別支援級児童